

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
臨床はりきゆう学7							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	2年	1期	折橋 梢恵		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	臨床はり学 臨床きゆう学			座学	1	10	
科目概要							
<p>新しい美容鍼灸「美身鍼」、「美髪鍼」、「美瘦鍼」のテキストと配布資料を基に、美容鍼灸を行う上で、必要となる皮膚の生理作用や化粧品に関する知識を身に付ける。</p> <p>また肌悩みを改善するために必要となるスキンケアの方法や、栄養素など美容に関する全般的な基礎知識を習得する。美容鍼灸の施術やカウンセリング指導に役立つ知識を身に付ける。</p>							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸師として、美容鍼灸を行う際、患者が抱える美容に関する悩みやトラブルについて施術方針、施術法、効果、セルフケアなどを説明する上で必要となる臨床的知識を身に付ける。						
	<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	①美容を行う上で必要となる皮膚の構造、生理作用を理解し、説明することができる。 ②美容を行う上で必要となる化粧品の知識、スキンケア法、食事法などを理解し、患者に対してセルフケアのアドバイスができる。 ③患者が抱える肌の悩みに対し、的確な施術法を提案することができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
教科書読解能力(専門用語を調べる能力) スキンケアに関する知識 簡単な栄養学に関する知識							
教科書・参考書							
新しい美容鍼灸「美身鍼」 新しい美容鍼灸「美髪鍼」 新しい美容鍼灸「美瘦鍼」 東洋医学概論、東洋医学臨床論							
受講上の注意							
授業後は、復習を行い、疑問点などがある場合は、そのままにせず、必ず、担当教員へ質問する。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
	筆記試験(○×問題、四択問題)によって評価する。						
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	オリエンテーション 皮膚の構造と働き			美身鍼 P53～57	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第2回	美容に必要な皮膚の働き			美身鍼 P53～57	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第3回	スキンケア理論①			配布用資料 使用 美身鍼P59	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第4回	スキンケア理論②			配布用資料 使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第5回	基礎化粧品①			配布用資料 使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第6回	基礎化粧品②			配布用資料 使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第7回	美肌と栄養			美身鍼 P28～33	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第8回	美肌と薬膳			配布用資料 使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第9回	美肌と漢方			配布用資料 使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第10回	定期試験				筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
18年に渡り、美容鍼灸を専門分野として女性患者を対象に美容と身体の施術を行ってきた。 本講義では、臨床に基づき、女性患者の美容の悩みに関連するスキンケアや食事療法等について美容鍼灸に役立つ知識を講義する。							
メールアドレス							
orihashi-t@nihonisen.ac.jp							